

<b>イプフェンカルバゾン・テフリルトリオン・ベンスルフロンメチル剤</b> <b>カチボン</b> <b>(1キログラム剤75/フロアブル)</b>	<b>取扱メーカー：</b> 北興 <b>原体メーカー：</b> 北興、全農・バイエル・北興、 クミカ
<b>成分：</b> イプフェンカルバゾン〔トリアゾリノン系〕…2.5% (粒剤), 5.0% (フロアブル) テフリルトリオン〔トリケトン系〕……………2.0% (粒剤), 4.0% (フロアブル) ベンスルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕…0.75% (粒剤), 1.4% (フロアブル)	<b>性状：</b> 類白色細粒 (粒剤) 類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

## 【品目特性】…………… 〈共通〉

- 水稻に対して高い安全性を示す。
- スルホニルウレア抵抗性雑草（特に広葉雑草）に高い効果を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

## 【使用上のポイント】……………

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ノビエの2.5葉期までに散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	フロアブル
ホタルイ	2葉期まで	2葉期まで (直播水稻は発生始期まで)
ヘラオモダカ	2葉期まで	
ミズガヤツリ	2葉期まで	2葉期まで (直播水稻は発生始期まで)
ウリカワ	2葉期まで (直播水稻は発生始期まで)	
クログワイ オモダカ	発生始期まで	発生前～ 発生始期まで
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生前～再生始期まで	
シズイ	草丈3cmまで	
アオミドロ・ 藻類による 表層はく離	発生前まで	

- オモダカ、クログワイ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。

## 〈粒剤〉

- 田植同時処理で施用する場合、終了後はできるだけ速やかに入水する。

## 【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤 薬効・薬害等の注意を参照。
- 散布後に高温傾向が続くと予想される時には薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
- 適用作物（水稻）及び適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい等）への薬害等の注意は「薬害注意事項解説」を参照。

## 〈粒剤〉

- 直播水稻で使用する場合、稲の根が露出する条件下では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。

## 〈フロアブル〉

- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させる。処理後田面水が通常の湛水状態（湛水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意する。
- 直播水稻で使用する場合、稲の根が露出する条件下では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。

## 【安全対策上の注意】…………… 〈共通〉

- 藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。
- 無人ヘリコプター散布・滴下の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

- 周辺の桑葉にはかからないようにする（蚕毒）。



## 【適用と使用法】.....

### ①カチボシ 1 キロ粒剤 75

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ シズイ オモダカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	1 kg	田植同時散布機で 施用	1 回 ※
		移植直後～ ノビエ 2.5 葉期 但し、 移植後 30 日まで		湛水散布 又は 無人ヘリコプター による散布	
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲 1 葉期～ ノビエ 2.5 葉期 但し、 収穫 90 日前まで			

※イブフェンカルバゾンを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※テフリトリオンを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※ペンスルフロンメタルを含む農薬の総使用回数：2 回以内

## ②カチボシフロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	500 ml	田植同時散布機で 施用	1 回 ※
		移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後 30日まで		原液湛水散布， 水口施用 又は 無人ヘリコプター による滴下	
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、収穫 90日前まで		原液湛水散布 又は 無人ヘリコプター による滴下	

※イブフェンカルバザンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※テフリトリオンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ペンスルフロンメタルを含む農薬の総使用回数：2回以内